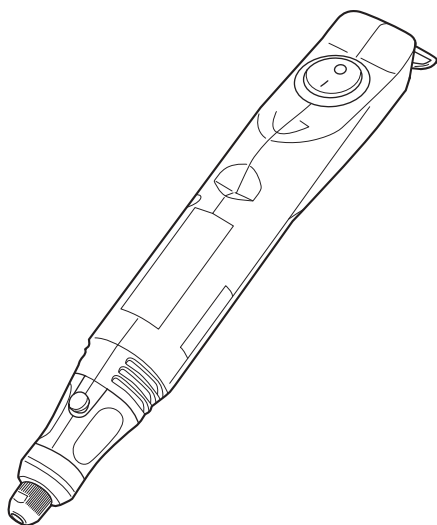


ホビールーター MHR-26

取扱説明書

保証書付



もくじ

■安全上のご注意	1～4
■各部の名称	4
■仕様・付属品・用途	5
■先端工具の取付け、取外し	6
■電源の接続とスイッチ操作	7
■使用方法	7～8
■先端工具の選択	8
■保守と点検	9
■保証書	10



このたびは、本製品をお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みいただき、使用上の注意事項、
本機の能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるよう
お願いいたします。また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。

安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
 - ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。ご使用上の注意事項は「△警告」と「△注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。
 - △警告：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。
 - △注意：誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。
- なお、「△注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
 - 他の人に貸出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

⚠ 警告

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
 - ・ ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - ・ 電動工具は、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で絶対に使用しないでください。
 - ・ 作業場は、十分に明るくしてください。
 - ・ 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
3. 感電に注意してください。
 - ・ 雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で絶対に使用しないでください。
 - ・ 電動工具を使用中、身体をアースされているものに接触させないようにしてください。
(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)
 - ・ 切断や研磨の作業の際、水、研磨液などは、使用しないでください。
4. 使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。表示を超える電圧で使用すると回転が異常に高速となり、故障や事故の原因になります。
5. 作業中、無理な負荷をかけたり、銘板に表示してある定格使用時間以上の連続使用をすると、モーター部、電子制御部が発熱し故障の原因になります。
 - ・ 安全に能率よく作業をするために、製品の能力に合った速さで作業してください。
 - ・ 小型の電動工具は、大型の電動工具で行なう作業には使用しないでください。
6. 作業中は、手、目や顔を刃物に近づけないでください。

⚠ 警告

7. 子供を近づけないでください。
8. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - ・ 乾燥した場所で、子供の手が届かない所に保管してください。
9. 指定された用途以外での使用は絶対に行なわないでください。
10. きちんとした服装で作業してください。
 - ・ だぶついた衣服や長い髪の毛などは、駆動部に巻付いたりするおそれがあります。
 - ・ 巻き込み事故の防止のため、手袋などの着用は絶対にしないでください。
11. 作業中は保護めがねを使用してください。粉じんの多いところでは、防じんマスクを併用してください。
12. 電源コードを乱暴に扱わないでください。
 - ・ 電源コードを持って電動工具を運んだり、電源コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
13. 電源コードを引っ張られたり、引っ掛けたりしないようにしてください。
14. 使用中は、振り回されないように本体を確実に保持してください。
 - ・ 確実に保持してないと、外れたりし、けがの原因になります。
15. 無理な姿勢で作業をしないでください。
16. 水、研磨液などは使用しないでください。感電事故のもとになります。
17. 回転させたまま、台や床などに放置しないでください。事故の原因になります。
18. 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
 - ・ 使用しない場合、または修理する場合。
 - ・ 刃物、砥石、ビットなどの付属品を交換する場合。
19. 刃物、砥石、ビットなどの付属品の取付け、および交換は取扱説明書に従って確実に取付けてください。確実にしないと、外れたりして、けがの原因になります。

作業に入る前には、必ず試運転をしてください。
20. 先端工具（ビット）は純正品をもしくは同等品を使用してください。異なるものを使用されると、過負荷からモーター焼けなど故障の原因となるだけでなく、けがの原因になります。
21. 電源を入れる前に、付属品の取付けに使用したキーやレンチなどの工具類が取外してあるか確認してください。
22. 先端工具（ビット）のシャフトが曲がったものや、砥石などにヒビ、割れなど異常がないことを確認してから使用してください。異常があると、砥石が破損し、けがの原因になります。
23. 新しい砥石を取付け、はじめて電源スイッチを入れるときは、砥石の露出部から一時身体を避けてください。砥石が破損したとき、けがの原因になります。

⚠ 警告

24. 指定以外の先端工具（ビット）で切断作業はしないでください。
25. 電源プラグを電源コンセントにさし込む前に、電源スイッチが切れている（OFF）ことを確認してください。
26. 屋外で延長コードを接続して使用する場合は、屋外使用に合った延長コードを使用してください。
27. 電動工具は、注意深く手入れをしてください。
 - ・刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
 - ・注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
 - ・電源コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
 - ・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。
 - ・駆動部、可動部、カバー部、スイッチ部やその他に損傷がないか十分に点検し、正常に作動しているか確認してください。異常がある場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
28. 誤って落としたり、ぶつけたときは、先端工具（ビット）や本体に破損や亀裂、変形がないことをよく確認してください。そのまま使用すると事故の原因になります。異常のある場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
29. 本製品は、該当する安全規格に適合していますので、改造は絶対に行わないでください。
30. 使用中、本体の調子が悪かったり、異常音が出たときは、直ちに電源スイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店に点検、修理を依頼してください。
そのまま使用していると、事故の原因になります。
31. 修理は必ずお買い上げの販売店までお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因になります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

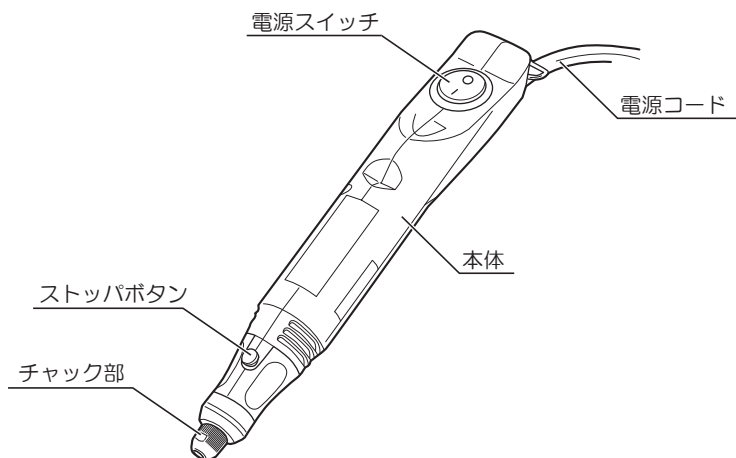
騒音について

ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県などの条例で定める騒音規制値以下でご使用になる必要があります。必要に応じてしゃ音壁を設けるなどしてください。

二重絶縁について

二重絶縁とは、電気回路と使用者の間が異なる2つの絶縁物により絶縁され、感電に対する安全性が高くなった構造を言います。このためアース（接地）する必要がありません。

■各部の名称



■仕様

- ・電源 …………… 単相・交流 100V 50/60Hz
- ・消費電力 …………… 15W
- ・無負荷回転数 …………… 16,500min⁻¹
- ・取付ビット軸（径）…………… 2.35mm
- ・本体寸法 長さ 195mm ×太さ（径）29mm
- ・質量 …………… 0.15kg
- ・定格使用時間 …………… 15分
- ・絶縁方式 …………… 二重絶縁

⚠ 警告

- ・ 定格使用時間以上の連続使用はしないでください。
定格使用時間 **15分**
- ・ 長時間使用する場合は、指定の定格使用時間で必ず一度電源スイッチを切り（OFF）、約 15 分たってから使用してください。
（電源スイッチの入切による連続運転は連続使用と同様です。）

■付属品

- ・スパナ…………… 1
- ・ビット…………… 3
（ダイヤモンド、軸付砥石、ハイスビット各 1 本）

■用途

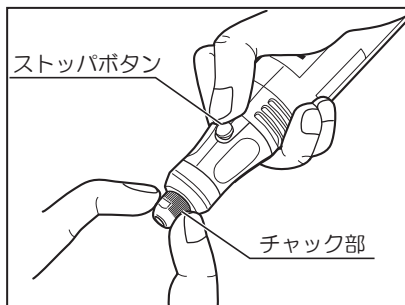
- ・ガラス・金属・木材の切削・研磨・彫刻に

■先端工具（ビット）の取付け、取外し

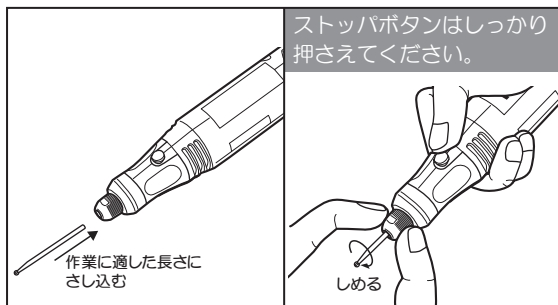
⚠ 警告

- ・ 先端工具の取付け、取外しの際は、必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。不意な始動によりけがの原因になります。
- ・ 先端工具は取扱説明書に従って確実に取付けてください。確実にないと、外れたりし、けがの原因になります。作業に入る前に必ず試運転をしてください。
- ・ 電源スイッチを入れる前には、スパナなどの工具を必ず取外してください。ストップボタンが戻っていることを確認してから電源スイッチを入れてください。

(取付け)



ストップボタンを軽く押さえながら、チャック部を指で回し、回転軸が固定される位置を確認します。

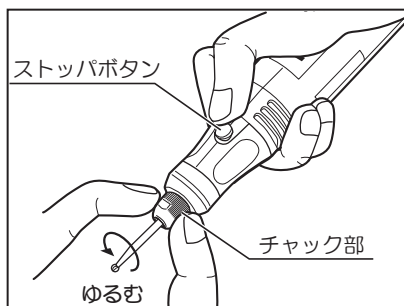


先端工具（ビット）を取付ける場合は、作業しやすい位置まで先端工具をさし込んで、チャック部を指で回して締付けます。スパナは使用しないでください。

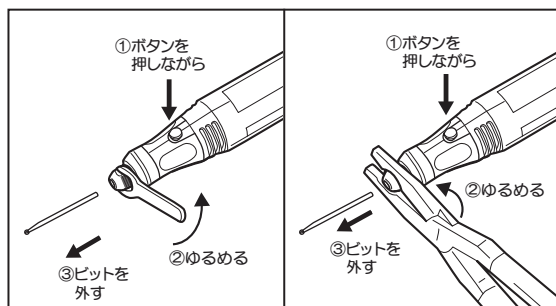
⚠ 注意

- ・ 先端工具を取付ける際は、チャック部を付属のスパナで締付けると、シャフトの損傷の原因になる可能性があります。チャック部は指で締付けてください。指で締付けがわるい場合は、スパナで軽く増し締めをしてください。

(取外し)



先端工具を外す場合は、チャック部を指でゆるめて、抜きます。

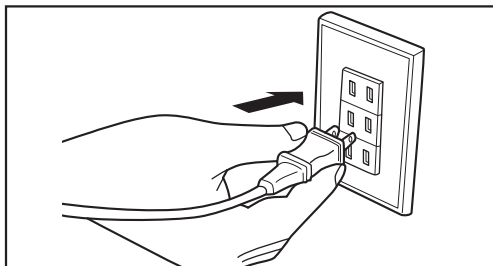


万一、指でチャック部が回らない場合は、付属のスパナ(左図)やプライヤー(別売品)でチャック部をゆるめてください。

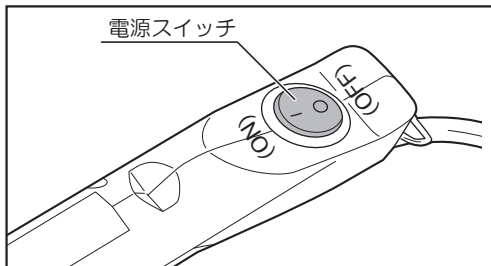
■電源の接続とスイッチ操作

⚠ 警告

- ・ 電源プラグを電源コンセントに接続するときは、必ず電源スイッチが切れていることを確認してください。電源スイッチが入ったまま電源を接続すると不意な始動によるけがの原因になります。
- ・ 使用後や点検、先端工具（ビット）の交換の際は、必ず電源プラグを電源コンセントから抜いてください。不意な始動によりけがの原因になります。



電源プラグを所定の電源コンセントに確実にさし込んで接続します。電源の接続ができましたら、電源スイッチを操作します。

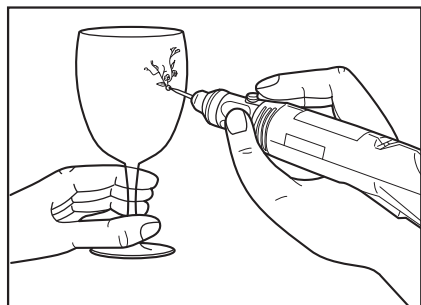


電源スイッチは (|) マークの付いた方を押すと入り (ON)、(○) マークの付いた方を押すと切れ (OFF) ます。

■使用方法

⚠ 警告

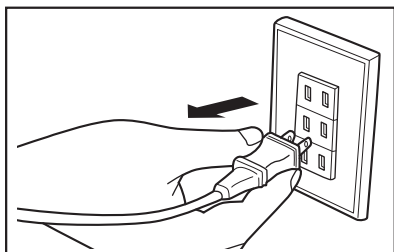
- ・ 巻き込み事故防止のため、手袋などの着用は絶対にしないでください。
- ・ 目を保護する保護めがねを着用してください。
- ・ 作業中は、目を先端工具部分に近づけないでください。
- ・ 本体や先端工具（ビット）に衝撃をかけますと砥石にヒビが入ったり、割れたりするおそれがありますので、取扱いには十分注意してください。
- ・ 必要以上に押さえ付けしないでください。作業効率が悪いだけでなく、機械に余分な負担がかかり、故障や先端工具（ビット）の変形、破損事故の原因となります。
- ・ 万一、本体を誤ってぶつかけたり、落としたりしたときは、必ず砥石のヒビ割れや、本体に破損などが無いことを十分に確認してください。そのまま使用すると事故の原因になります。



⚠ 注意

- ・ 高価な材料および滑りやすい材料を加工する場合は、加工材をしっかりと保持固定し、慎重に作業を行なってください。

- 電源プラグを電源コンセントに接続する前に、先端工具（ビット）がチャック部に確実にセットされていることを確認してください。
- 身体を安定した姿勢にし、加工材をしっかりと保持するか、ものによっては固定するなどしてください。
- 電源スイッチが切る（OFF）、となっていることを確認してから、電源を接続します。
- 電源スイッチを入れ（ON）、回転が安定してから作業を開始してください。
- 回転がいちじるしく落ちるほど、強く押さえないでください。
- 作業の途中で、先端工具（ビット）を交換するときは、電源スイッチを切った（OFF）のち、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
- 先端工具が熱くなっていることがあります。手でさわっても熱くない程度まで冷えたことを確認してから、交換作業をしてください。



- 作業中、本体が熱くなったときは一旦作業を中断し、冷えてから再開してください。
- 使用後は、電源スイッチを切った（OFF）のち、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
- 電源プラグは、必ず手で持って抜いてください。電源コード部分を持って引抜かないでください。
- 回転が止まっていることを確認してから、粉じんなどを取除き、次回の使用に備えてください。

■先端工具（ビット）の選択

- 先端工具は能力に合ったものを使用してください。
- 同等品を使用する場合は、寸法および形状が同じ物を使用してください。
- 機種に適合しない先端工具を使用すると、機械の故障の原因になります。

■保守と点検

⚠ 警告

- 保守、点検、部品交換などのお手入れの前に、必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。不意な始動によりけがの原因になります。
- 絶対に分解したり修理・改造しないでください。発火したり、異常作動してけがの原因になります。
- 使用後は、粉じんなどを取除いたのち先端工具（ビット）を取外して保管してください。
- 使用後は、次回の使用に備えてネジ類のゆるみや、異常箇所が無いことを確認しておいてください。万一、異常があったときはそのまま放置せず、お買い上げの販売店に点検、修理を依頼してください。
- 先端工具は乾いた布などで汚れを拭き取り、ザビ防止のため、薄くサビ止め油などを塗っておいてください。
- 本体の汚れは乾いた布で軽く汚れを拭き取るようにしてください。チャック部には、ザビ防止のため薄くサビ止め油などを塗っておいてください。
- 本体は防水構造ではありませんので、絶対に水などを付けて洗ったり、拭いたりしないでください。また、絶対に揮発系の溶剤やガソリン、シンナーなどでも洗ったり、拭いたりしないでください。変形、変色の原因となります。
- 保管は小さいお子さまの手の届かない、室内の安定したところにしてください。また、湿気がなく、直射日光の当たらない涼しい場所で、高温にならないところに保管してください。

保証書

このたびは、本製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。本書はお買い上げ日から下記保証期間中に故障が発生した場合に、本書記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。詳細は下記をご参照ください。

モデル名	MHR-26	製造番号（本体の銘板をご確認ください）
お客様	お名前	
	ご住所 〒	電話 ()
お買い上げ日	年 月 日	保証期間（お買い上げ日より） 6ヶ月
販売店	取扱販売店名・住所・電話番号	

- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
 - 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品と本保証書をご持参ご提示いただき、お申し付けください。
- ご転居、贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼にならない場合には、京セラインダストリアルツールズ販売営業所にお問い合わせください。
- 保証期間内でも次の場合は有料にさせていただきます。
 - 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障または損傷
純正品以外の補修部品や先端工具を使用したことによる故障または損傷
 - 保管や手入れの不備による故障や損傷
 - リースやレンタルなど使用者や使用状況が不明な場合
 - 水の浸入による故障または損傷
 - お買い上げ後の落下、輸送等による故障または損傷
 - 業務用およびそれに準ずる使用をされて生じた故障または損傷
 - 天災、異常電圧などによる故障または損傷
 - 使用損耗および経時変化による外観の劣化（先端工具の切味低下、褪色、発錆、打痕、擦過キズなど）
 - 本書のご提示がない場合
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合
 - モデル名、お買い上げ年月日、販売店名を証する物（レシートなど）の添付がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
 - 譲渡、転売、中古、オークション、質屋、リサイクルショップで取得された場合
 - 付属品、別販売品、消耗品の場合
 - 商品の機能に影響しない音、振動、オイルのにじみなどの感覚的現象
 - 商品分解状態でのお持ち込み
- 修理品運搬などの付随的費用および商品を使用できなかったことによる損失（休業経費、代替資材費、役員経費等）の責任は負いかねます。
- 修理等で取り外した不具合部品は、当社所有といたします。
- 本書は日本国内においてご購入、ご使用の場合のみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

■修理メモ

お客様の個人情報、上記の目的以外には、一切使用いたしません。
This warranty is valid only for Japan.



京セラインダストリアルツールズ販売株式会社

〒468-8512

愛知県名古屋市長区久方1-145-1

TEL 052 - 806 - 5111

レシート貼付

インターネット店でご購入された場合は、
領収書を印刷して貼付ください。

回収のために下記のリョービ電動サンダを探しています

対象商品	外観色調	生産時期	製造番号
MS-350	ダークグリーン	1999年～2001年	44001～52000
		2001年～2002年	90001～103000
		2006年～2007年	178001～185000
S-801	ダークブルー	2001年	12001～15730
S-801S	ダークブルー	2000年～2001年	6001～7828
S-801M	グリーン	2004年～2005年	7001～9000

詳細は右のQRコードまたはURLからご参照ください。



<https://www.kyocera-industrialtools.co.jp/notices/2012/07/000371.html>

サービスネットワーク（営業所）

当社サービスネットワークは、右のQRコード
またはURLからご確認ください。



<https://www.kyocera-industrialtools.co.jp/support/network/>

商品のお問い合わせ窓口

ナビダイヤル **0570-666-787**

受付時間：月曜日から金曜日（国民の祝日、当社指定休日を除く）
9時から12時まで、12時50分から17時30分まで

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明な点があった場合には、
ご遠慮なくお買い上げの販売店にお問い合わせください。

※改良のためお断りなく仕様、外観などを変更することがあります。

発売元

京セラインダストリアルツールズ販売株式会社

本社

〒468-8512 名古屋市天白区久方1-145-1

TEL 052-806-5111 FAX 052-806-5141

<http://www.kyocera-industrialtools.co.jp>